

令和7年度 第1回 Faculty Development「新任・昇任教員向け研修」開催報告

1. 講師およびテーマ

講師：福島県立医科大学医療人育成・支援センター 教授 亀岡弥生

テーマ：①講義：福島県立医科大学医学部教員として知っておかなければならない知識

2. 開催目的

- ①高等教育機関の教員としての意識を高める。
- ②本学医学部の使命、使命に基づく教育方針、ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーについて、理解する。
- ③グループワーク：本学の使命を果たすための教育方針及びプログラムについて意見を交換する。
- ④医学教育を支える学習理論についての知見を得る。

3. タイム・テーブル

		時間	講師	内容
2	開会	17:00		開会の挨拶
3	講演Ⅰ	17:05	亀岡弥生	本学の教育理念、ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーについて
4	GW	17:20		世界に知を発信できる人材の育成とは
5	講演Ⅱ	18:10	亀岡弥生	医学部教員の年間予定(チュートリアル、OSCE、FD等)
6	閉会	18:30		事後アンケート

4. 日時と場所

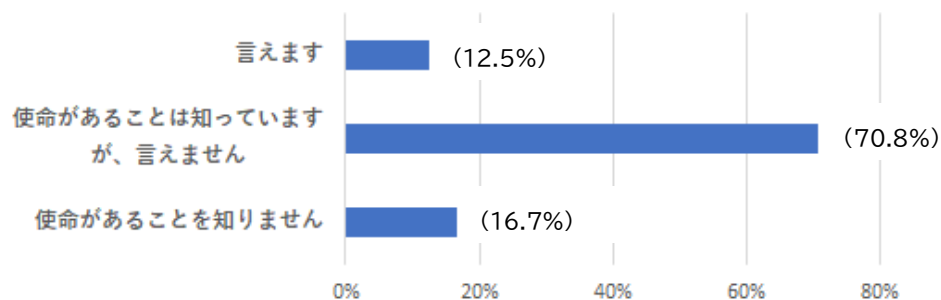
令和7年4月24日(木) 17:00-18:30 7号館大会議室 (参加者36名)

令和7年4月25日(金) 17:00-18:30 7号館大会議室 (参加者24名)

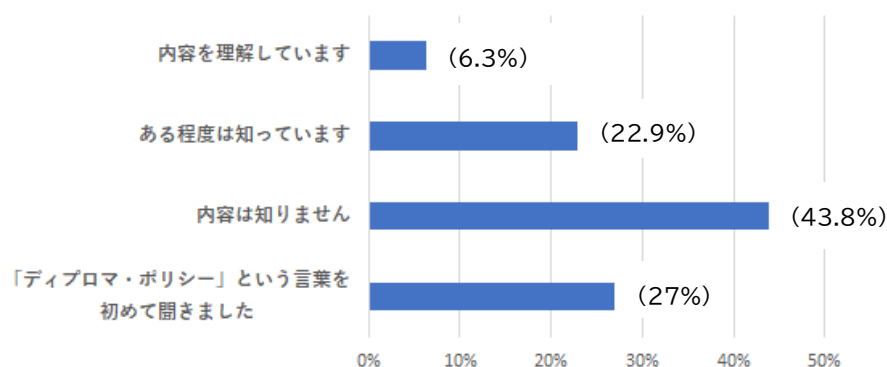
5. 事前アンケート結果

講習会の参加者は31名であった。令和5年度新任・昇任教員研修では、最初に本学の教員として知っておかなければならない知識として、本学の教育理念、ディプロマ・ポリシー、コンピテンシーについての講義を行った。講義に先立ち、出席者にアンケートを実施し、講義を聞く前のそれぞれの認識について確認した。

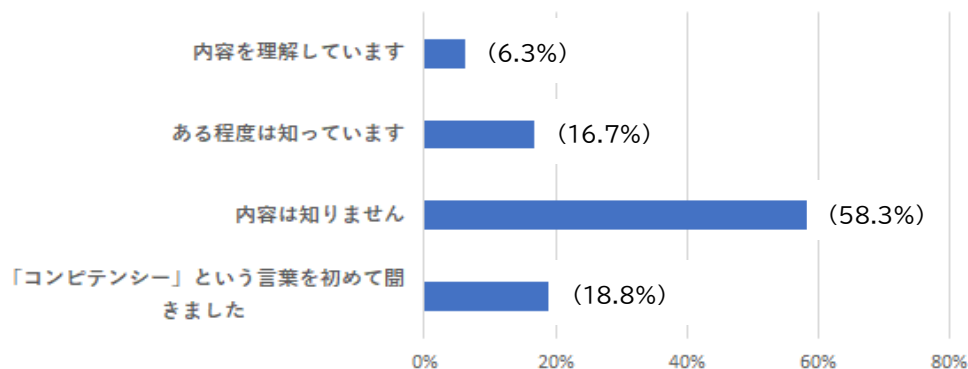
① 本学医学部の使命を言えますか



②本学医学部のディプロマ・ポリシーを知っていますか



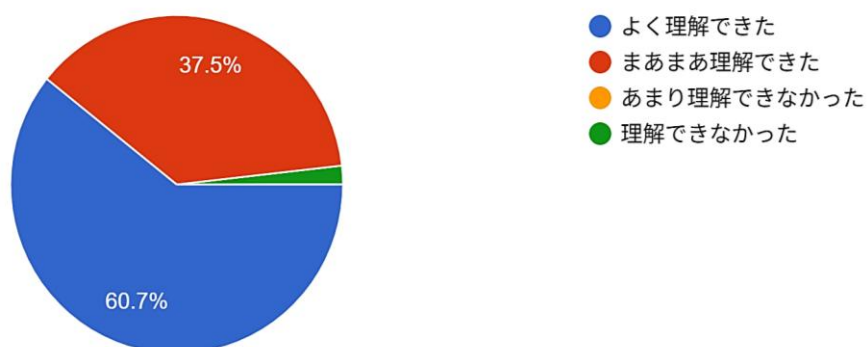
③本学医学部のコンピテンシーを知っていますか



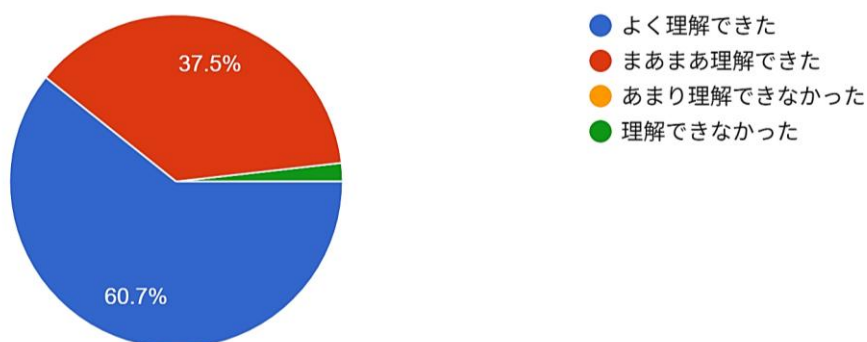
本学医学部の使命について「使命があることは知っていますが、言えません」を選択した参加者が約7割で、使命があることを知らない参加者と合わせると9割弱になるため、本学の教員に対して医学部の使命を周知する必要がある。また、本学医学部のディプロマ・ポリシーとコンピテンシーについても内容を知らない参加者が多いため、医学部全教員に対して周知の機会を設ける必要があると考える。

6. 事後アンケート結果

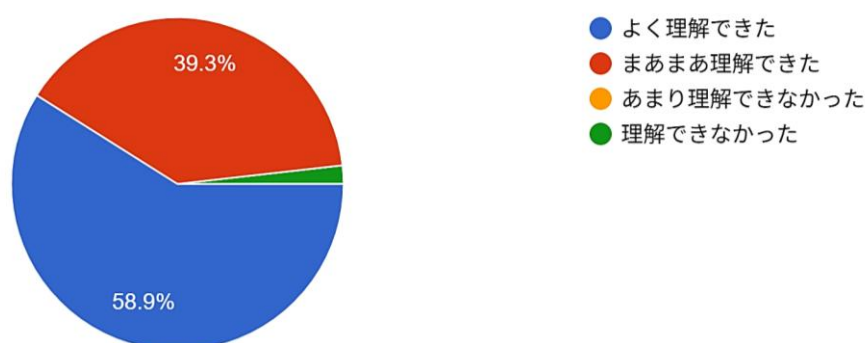
① 教育理論に関する講義は理解できましたか



② 医学部の使命は理解できましたか。



③ グループワークのテーマについて



④ 自由意見（抜粋：ネガティブな意見は見られませんでした）

- ・学生をやる気にさせる方法の難しさを理解しました
- ・教員の使命が明確になりました
- ・学生教育にかんする自分の考え方が少し変わりました。
- ・意識変容を目的にしたプログラムの考案はとても難しかったです
- ・グループディスカッションが面白かった。また全体を俯瞰するシステム説明が良かった
- ・本学の教育制度について理解が進んだ
- ・定期的に意見交換すると良いと思います
- ・なかなか大学、学部理念を伺い知ることがないため、良い機会であった
- ・教員としての自覚があまりありませんでしたが、学生のモチベーション向上、行動変容を促す必要性を感じました。まず明日のBSLの学生さんとの関わり方から変えていきます
- ・アイスブレイクがとても上手くいったと思いました
- ・ここでの発言が採用されればうれしいです
- ・これまで教育職経験は少なかったですが、基本的な考え方が理解できました。ありがとうございます
- ・医学的姿勢の再認知に繋がりました